

活動レポート

日本技術士会北海道本部 防災委員会

文責：防災委員会 幹事長 前田 研治

「2025 年度総会及び講演会」 報告

1. はじめに

防災委員会では、毎年 5 月に総会と合わせて講演会を開催しております。今年度も TKP ガーデンシティ札幌駅前にて総会および講演会を開催いたしました。

総会では、昨年度の事業内容と決算、今年度の事業計画と予算の説明が行われ、今年度の活動について承認が得られました。また、組織体制として、今年度より谷村委員長、皆川幹事長が退任され、あらたに小林委員長、安達副委員長、前田幹事長が就任することが発表されました。

続いて行われた講演会では、気象防災アドバイザーの橋本勲氏をお迎えし、「自然災害から人の命を守るために」というテーマでご講演いただきました。日頃の備えの大切さや、災害時に命を守るために私たちができることについて、実体験を交えながら分かりやすくお話しいただき、参加者の皆さまからも大変好評をいただきました。



写真-1 谷村委員長による開会挨拶



写真-2 皆川幹事長による議事報告



写真-3 気象防災アドバイザー 橋本氏

～ 総会・講演会 開催概要 ～

開催日：令和 7 年 5 月 20 日(火)

会 場：TKP ガーデンシティ札幌駅前

参加数：42 名

次 第：

1. 開会
2. 委員長挨拶(委員長 谷村 昌史)
3. 議事(幹事長 皆川 佳之)
 - (1) 2024 年度事業内容及び決算
 - (2) 2025 年度事業計画及び予算
 - (3) 2025 年度組織体制
4. 部会活動報告
5. 講演「自然災害から人の命を守るために」
気象防災アドバイザー 橋本 勲 氏
6. 質疑
7. 閉会

2. 講演概要

気象防災アドバイザーとは、気象や災害に関する専門知識を活かし、自治体や地域住民に対して防災に関する助言や情報提供を行う専門家です。

今回の講演では、気象防災アドバイザーとしてご活躍中の橋本勲氏をお招きし、「自然災害から人の命を守るために」と題してご講演いただきました。

講演では、行政に頼りすぎる「災害過保護」の状態から、住民自身が自然と、無意識に安全な場所へ避難する「中動態的防災」へと、防災意識を転換することの重要性についてお話しいただきました。

「災害過保護」とは、「危険が迫ったら行政が避難指示を出してくれるはず」、「いざとなったら行政が守ってくれるはず」といった意識から、住民が自ら危険を察知したり、安全な場所へ避難したりしない状態を指します。つまり、自分の命を行政にゆだねてしまっている状態です。それにも関わらず、行政が避難指示を出しても、「自分は大丈夫だろう」、「前回も問題なかったから今回も…」、「近所の人はまだ動いていない」といった理由で避難しない人が多いのが現実です。これが、人間の本質的な行動傾向の一つだと橋本氏は指摘されました。

一方、「中動態的防災」とは、「避難する・しない」といった行動を、「自ら積極的に動く(能動)」でも「命令されたから動く(受動)」でもなく、自分の気持ちや周囲との関係の中で自然に生まれる行動として捉えるという考え方です。

たとえば、行政からの避難指示には反応しない人でも、近所の子供から「一緒に避難しようよ」と声をかけられると“ついつい行動してしまう”。これも人間の本質であり、「中動態的防災」とは、こうした“ついつい行動してしまう”を引き出す仕組みづくりが大切だと橋本氏は強調されました。

災害が迫ったとき、行政が一人ひとりを助けることはできません。だからこそ、中動態的防災の視点を取り入れ、住民の主体性を尊重し、地域のつながりを活かした防災のあり方が求められます。今回の講演を通じて、より多くの人々が納得して行動できる、安心できる地域づくりの重要性を改めて感じました。

3. 情報交換会

講演会に引き続き、参加者による情報交換会を行いました。情報交換会は、小林(新)委員長のご挨拶と乾杯の音頭で開会し、講演内容を振り返る話題や、参加者同士の近況報告など、世代を問わず活発な意見交換が行われました。

最後は、安達(新)副委員長のご挨拶をもって、盛会のうちに閉会となりました。

4. おわりに

コロナ禍の影響でオンラインでも参加できる講演会が多く企画されておりますが、やはり「生で聞く」ことには特別な価値があります。オンラインでは、ついつい電話に出たり、メールをチェックしたりと“ながら参加”になりがちですが、会場で直接話を聞くと、目から耳から脳に刺激が与えられ、理解が深まり、記憶にも残りやすくなります。

また、講演後の情報交換会では、自然と「あの話、どう思った?」といった会話が生まれ、参加者同士の意見交換を通じて、さらに理解が深まります。初対面の方と話すのは緊張するものですが、共通の話題があることで、無理なく、自然にコミュニケーションが取れるのも対面ならではの魅力です。

防災委員会では秋に防災セミナーとして講演会＋情報交換会を企画しています。まだ参加されたことのない方は、ぜひ一度ご参加ください。きっと、新しい視点や気づきが得られるはずです。



写真-4 情報交換会の様子